BookRoll・SCROLLシステムのログデータ利用申請書

平成　　年　　月　　日

京都大学　学術情報メディアセンター

緒方　広明　殿

所属機関名

役職名

代表者名　　　　　　　　　　印

貴研究室が所有するBookRoll・SCROLLシステムのログデータの利用について、下記のとおり申請します。また、利用に際しては以下の利用許諾書の全条項に同意します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関名役職名 |  |
| 申請代表者氏名 電話番号メールアドレス |  |
| 所 在 地 | 〒 |
| 利用目的できる限り具体的に書いて下さい |  |
| 代表者以外が利用する場合、利用者・部署を記載 |  |
| 利用ログデータ1. BookRollのみ
2. SCROLLのみ
3. BookRoll, SCROLL両方
 |  |
| 利用期間（最長で申請年度の末まで） |  |

BookRoll・SCROLLシステムのログデータ利用許諾事項

（利用における方針）

* 1. 本データは、教育・学習の支援、及び改善を目的とした研究用のみ利用することとし、申請した利用目的以外には利用しないで下さい。
	2. 申請代表者は、本データの利用や管理などに当たって、個人情報保護法などの関連する法令や所属機関のポリシーを遵守し、全ての責任を負うものとする。また、本データを利用による直接的、付随的、結果的、間接的な損害等の問題について、当研究室は一切の責任を負いかねます。特に、本データの扱いには、十分注意して適切に運用して下さい。
	3. 本データの再配布および営利目的の利活用は、いかなる理由であっても堅く禁止します。
	4. 本データの利用は、最長でも、申請年度の末までです。利用を終えた場合、本データを全て削除し、申請代表者は、その削除を必ず確認した後、当研究室にその旨を連絡して下さい。
	5. 本データの利用者は、当研究室からの依頼により、シンポジウムや学会等で、本データの利用に関して発表していただく場合があります。また、本データの管理者または代表者は、ユーザーグループのメーリングリスト等に加入し、システム運用や学習効果などの知見を共有する必要があります。
	6. 論文発表等をする場合は、謝辞に記載し、以下の論文を引用し、その論文のPDF等を事務局に送付してください。

＜BookRoll＞

Hiroaki Ogata, et al. E-Book‐based Learning Analytics in University Education, Proc. of ICCE 2015, pp.401-406, 2015.

＜SCROLL＞

Hiroaki Ogata, Mengmeng Li, Bin Hou, Noriko Uosaki, Moushir M. El-Bishouty, Yoneo Yano, SCROLL: Supporting to Share and Reuse Ubiquitous Learning Log in the Context of Language Learning, International Journal of Research and Practice on Technology Enhanced Learning (RPTEL), Vol.6, No.2, pp.69-82, 2011.

（協議）

本申請書に定めのない事項、その他システムの使用許諾の条項に関し、疑義を生じたときは、当研究室と申請者が協議の上、円満に解決を図るものとします。

連絡先：

京都大学　学術情報メディアセンター

学術データアナリティクス　研究室

緒方広明

075-753-9052

ogata.hiroaki.3e@kyoto-u.ac.jp